第44回ライラセミナー

ロータノー青少年指導者養成プログラム





ライラテーマ

「VUCAの時代をどう生きるか」





世界に希望を生み出そう

2024年12月16日 (土) 9:00 ~ 12月17日 (日) 16:00

国際ロータリー第2820地区 2023-24年度



水戸市少年自然の家

目次

| RYLA によせて | 国際ロータリー第 2820 地区ガバ | バナー・RYLA 実行委員長 | 大久保 | 博之 | 1 |
|------------------|--------------------|----------------|-----|----|----|
| 第 44 回ライラセミ | ナー報告 | 青少年奉仕総括委員長 | 高田 | 稔美 | 2 |
| ライラセミナー日程 | 表 | | | | 3 |
| 開講式 / 表彰式ならびに閉講式 | | | | | 4 |
| ライラアンケート | | | | 5 | |
| 思い出の写真集 | | | | | 11 |

RYLAによせて



国際ロータリー第2820地区ガバナーライラ実行委員長 大久保 博之

この度第2820地区 RYLA が高田稔美総括委員長のもと開催され多くの成果を出せたことを誇りに思います。RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) とは「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と訳されます。オーストラリアの現9620地区ブリベン RC によって1951年につくられました。

それが1971年に国際ロータリーのプログラムとなり1973年にアメリカで、1974年フランスで、1976年には日本で開催されるようになりました。

これは世界共通で、ロータリアンと接することによって将来の社会のリーダーとなってもらうべくその参加者の資質の発展と向上を伸ばすものです。

今年、水戸の青少年自然の家におけるプログラムはかなり白熱したディスカッションと プレゼンテーションになりました。また最近新しいスポーツとして流行し始めた「スポーツ鬼ごっこ」を取り入れたアイスブレーキングや、キャンプファイアーなど友情を深めるプログラムも盛りだくさん意義ある事業となりました。

ここにご参加いただいた委員会の皆さん、各クラブ青少年奉仕関係者の皆様に心から感謝するとともに、参加された青少年の皆さんが将来社会を担っていくリーダーとならんことを祈ってやみません。



第44回ライラセミナー報告



青少年奉仕総括委員長 高田 稔美

国国際ロータリー第2820地区第44回ライラセミナーを12月16日(土)、12月17日(日)水戸市少年自然の家にて開催いたしました。テーマは「VUCAの時代をどう生きるか」昨年度に続いて1泊2日での開催となり青少年受講生24名、ロータリアン40名の参加をいただき無事に修了することができました。。また地区内各クラブから青少年奉仕委員長の皆様、2820地区青少年奉仕委員会の皆様にも多数ご参加いただき設営にご協力いただいた点も御礼申し上げます。

開講式では大久保博之ガバナー、大高司郎ガバナーエレクト、保延輝文カウンセラーから挨拶と青少年の皆さんへの激励の言葉があり、プログラムがスタート。まずは星野幸子氏による「出会いのオリエンテーション」によりグループ分けされた受講生が仲良くチームを構成することから始まりました。続いて「スポーツ鬼ごっこ」を通じて体を動かし、昼食。すでに若者同士、輪ができていました。講演は渡辺俊介ライラ委員による多様性についてのセミナーと鬼澤慎人氏によるリーダーシップ育成についての2本立て。受講生の皆様は真剣に講演を聴き、これからどういった生き方をしていくのか活発なディスカッションが交わされました。夕食後はキャンプファイヤーを催しローターアクター主導でダンスや歌、ゲームを楽しみました。例年好評のバーベキューが会場の都合で出来なかったのは残念ですが、思い出を作ることができたと思います。消灯まで各グループー生懸命翌日のプレゼンの準備をしていたことが印象に残りました。2日目はラジオ体操に始まりディスカッション、プレゼン資料作製、発表、審査結果発表と続き表彰、修了証授与、閉講式では高原裕地区幹事から総評をいただき皆で記念撮影をしてプログラムを終えました。アンケート結果からも受講生が真摯に受講し、貴重な経験をできたことがうかがえます。

セミナーにお力添えいただいたすべての皆様に心から感謝を申し上げ、ご報告にかえさせていただきます。ありがとうございました。

第44回ライラセミナー 日程表

2023-2024年度 国際ロータリー2820地区

| | 12月16日(土) | 12月17日(日) | |
|-------------------------|--------------------------|--|---|
| | | 起床 | 6.20 |
| | | | 6:30 |
| | | 記念撮影 | 7:00 |
| 7:30 — | | ── 奉仕活動・自由散策 チェックアウト準備 ~ 9:00 | |
| | 关你任来口 午佣册如 | デェックアント卒哺 ~ 9:00 | 8:00 |
| 8:30 | | 朝食 | |
| 9:00 | 受付開始 荷物を部屋に・着替え | | 8:45 9:00 |
| | 開講式 | | 9.00 |
| 9:30 | 「出会いのオリエンテーション」 | - | |
| 10.20 | レクチャー① 講師:星野 幸子 氏 | グループワーク② | |
| 10:20 ···· 10:30 ··· | | | |
| | フポール中でって | 702(1002) | |
| | スポーツ鬼ごっこ 桜スポーツ鬼ごっこクラブ | | |
| 12.00 | | | 11:50 |
| 12:00 — 12:10 — | | | 12:00 |
| | 昼食 | 昼食 | |
| 13:00 | | | 13:00 |
| 13:40 | レクチャー② 講師:渡部 俊介 氏 | グループ発表② 各班 15 分目安 | |
| 13:50 | | | 14:00 |
| | | 審査 ポープンケートラス | 14:10 |
| | レクチャー③ 講師:鬼沢 慎人 氏 | 感 想 ・ アンケート記入 | 14:40 14:50 |
| 15:20 | | 閉講式および成績発表・表彰式 | 15.30 |
| 15:30 15:45 15:55 | これまでの感想発表 | RYLA セミナー終了 解散 | 13.30 |
| 15:55 | | | |
| | グループディスカッション | | |
| 17.10 | | | |
| 17:10 ···· 17:20 ··· | 講義終了休憩移動 | | |
| | 夕食 | | |
| 18:20 | | We | |
| 18:30 | | | 100 |
| | キャンプファイヤー | 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1 | |
| 19:30 | | | |
| 19:40 | 7.70 | | |
| | 入浴 グループワーク①(各自で) | | 1 |
| | グループソーグ((合目で) | | |
| | | | 7 |
| 21:30 | | | |
| 22:00 | 10 VI | | No. of Lot, House, etc., in such such such such such such such such |

開講式 12月16日 9:00開始

1. 点 鐘 ライラ実行委員長・ガバナー 大久保 博之

司会者:高田 稔美

宇留野 秀一

2. ロータリーソング静聴

3. 開会の挨拶

4. 地区委員・ライラ実行委員紹介青少年奉仕総括委員長高田稔美5. ガバナー挨拶ライラ実行委員長大久保博之6. ライラセミナー日程説明ライラ実行副委員長高田稔美7. ローターアクトクラブの紹介地区ローターアクト委員長塚越俊祐8. インターアクトクラブの紹介地区インターアクト委員長太田秀夫

9. 青少年交換生の紹介 10.閉会の挨拶

11.点 鐘 ライラ実行委員長・ガバナー 大久保 博之

地区青少年交換委員長

閉講式および成績発表・表彰式

12月17日 14:50開始 司会者: 高田 稔美

表彰式

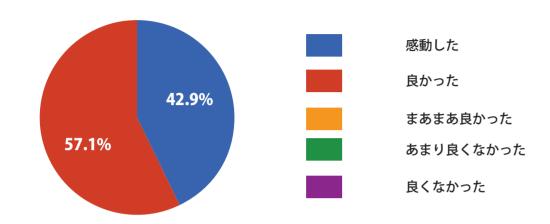
- 1. 最優秀研修グループ (1G)
- 2. 優秀研修グループ (1G)

閉講式

- 1. 点 鐘
- 2. ロータリーソング静聴
- 3. 開会の挨拶
- 4. 講評 川上 美智子
- 5. 所感地区幹事 髙原
- 6. 閉会の挨拶
- 7. 点 鐘

ライラアンケート

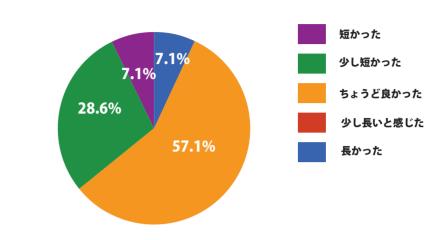
特に印象に残った内容は何ですか?



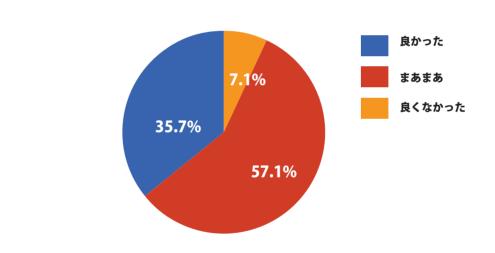
特に印象に残った内容は何ですか?

- プレゼン発表
- スポーツ鬼ごっこ
- 最後の発表
- リーダーは自分をリードし組織をまとめる
- ・ 鬼澤先生の講義
- 野球の日本代表の監督が言うには、役割を決めてしまうのは駄目であるということが1番心に残っている。そのため、リーダーシップはチームの人全員に必要であり、チームの目標や目的を
- もって活動するのが良いこと知れた。
- 鬼ごつこ
- 各グループでの発表でフォーカスした点が全く異なっていたのに、共通している部分もあったこと
- 講演は分かりやすく勉強になりました。
- 最終日のパワポ発表
- ・ 15 分間スピーチを短期間でチームの皆んなと考えあったこと

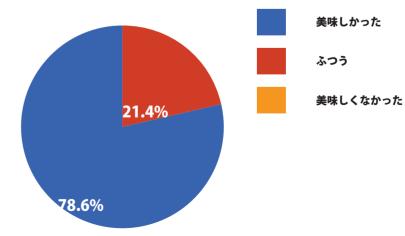
日程についてはどうですか



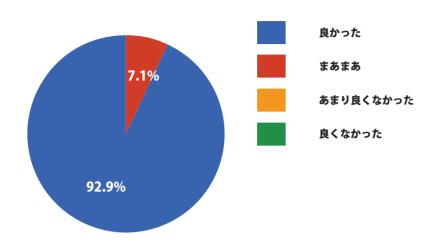
施設はどうでしたか



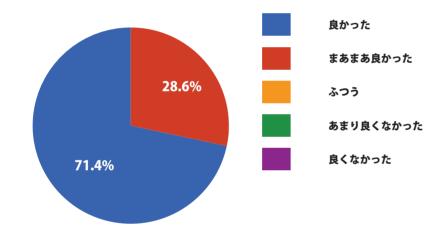
食事はどうでしたか



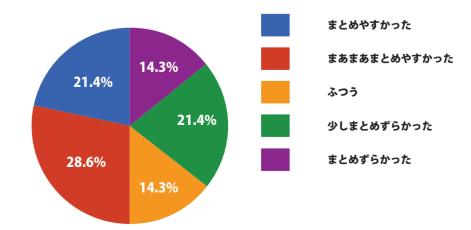
出会いのオリエンテーションはどうでしたか



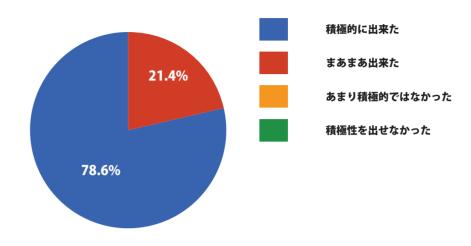
講演内容はどうでしたか



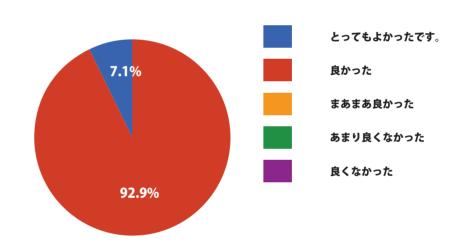
テーマはどうでしたか



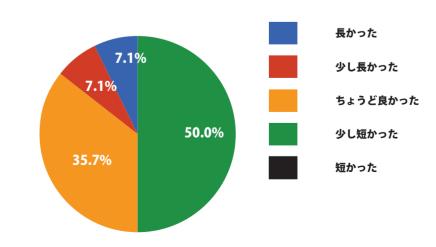
積極的に取り組めましたか



一緒に参加したロータリアンはどうでしたか

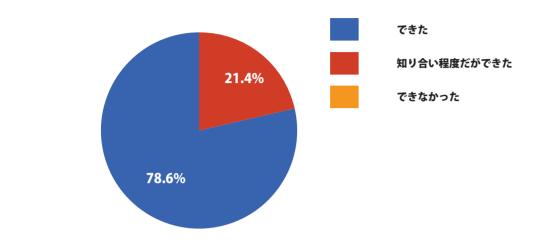


グループワークミーティングはどうでしたか

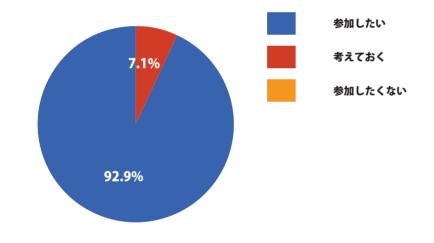


07

友達はできましたか



来年も参加したいですか



感想

有意義な時間が過ごせました。皆さんのおかげで楽しむことが出来ました。ありがとうご ざいました。

名前すら聞いたことのなかった vuca について、理解し意見の共有ができたよかったです。

今回学んだことを活かして生活していきたいです

知識が深まり、また前向きになれた。

感想 っづき

私は今回のライラに参加する前は VUCA についてあまり知識はなかったが、プレゼンをするに当たり、VUCA についてよく調べ、さらに、他のグループのプレゼンを聴いて、より知識が深まった。また、留学生と多く話せ、楽しい時間を過ごせた。

とてもいい経験になりました。来年は3年生なので参加出来るか分からないけど、もし出来たらしたいです。

初めは周りの方々と打ち解けられるか心配でしたが皆さん話しかけやすくて意見もはきはき伝えてくださって楽しくて実り多い 2 日間でした。今回はグループの方と仲良くなるのに必死になってしまったので次回このようなセミナーに参加する時はこれまで以上に視野を広く持って多くの方と積極的に関われるようにしたいです。

初めて参加したがとてもいい経験になった。自分の将来の夢を決めるきっかけにもなった ので良かった。

プレゼン発表を通して自分の語彙力の向上に繋がったと感じました。

写真欲しいです

初めての経験であったけれど、他校の人やロータリーアンの人などたくさんの方とのお話をする機会ができてよかったです。VUCA 時代について普段あまり触れたことがなかったけれど今回の機会で深く考えることができました。またこのような機会があったら是非参加したいと思います。

今回の研修を得て新たな発見ばかりで学ぶことも多くありました。「vuca 時代をどう生きるか」というか課題を通して現代にはどのような問題があるのか、今自分にできることは何なのか深く考えることができました。短い期間で15分間のプレゼンを考えるというのは初めての経験でしたが、自分の考えを会場にいた方々に伝えるという普段だったらあまり経験できないようなことができたので、とても充実した二日間でした。機会があればぜひまた参加したいです。ありがとうございました。

09

44th Rotary Youth Ledership Awards

思い出の写真集

















思い出の写真集

















思い出の写真集

















思い出の写真集

















思い出の写真集

















思い出の写真集















